

神戸市立工業高等専門学校生協 合格者招集日 生協・共済加入ブース

基本データ

日時：2019/03/12 9:00-13:30

場所：神戸市立工業高等専門学校 体育館

運営体制：

職員 3名 | 学生委員13名 | アドバイザー 0名

参加者（生協加入者）数：80名以上

目的/概要

合格者招集日の中の1つのコンテンツとして、入学前の新入生に生協や共済について知ってもらい加入の相談などを行うブースを開きました。

コンテンツ

- ・生協・共済相談ブース
- ・PC・プリンタブース

01 しっかりとした 学生と職員との連携

新学期に向けてともに準備を進めている◎

生協・共済加入の書類の書き方についてや、新共済の学習会など、店長を含む職員と一緒に取り組んできました。当日も、生協のブースを設置し、PCやプリンターは主に店長と業者が、生協・共済加入相談は学生がメインで店長などがサポートしています。支払いに関してはまた別の職員が担当していて、職員と学生の役割分担もしっかりできていました。

↓店長が
後ろでサポート



↓横にある
PC・プリンタブース



↑職員が
レジを担当

02 しっかりとした 生協と学校との連携

学校と生協が信頼関係にある

そもそもこの取り組みが行われているのは、合格者全員が一同に集う合格者招集日です。これはそのコンテンツの中の1つに位置付けられており、場所も同じ体育館。先生からの学校説明の中には生協の話が出てきていたり、通学の話の中では共済についても触れられていたりと生協の信頼にもつながる学校側からの説明が印象的でした◎



↑会場である体育館の様子

↓大きくて
わかりやすい看板



03 積極的で親身な対応

一人ひとりとても丁寧に対応している

ブースの近くで立ち止まっている新入生・保護者などがあれば積極的に声をかけに行って相談にのったり、ブースまで来てくれた新入生・保護者には、とても親身に説明や相談に対応したりすることができました。初めは緊張していた運営側も、次第に笑顔が見られるようになり、イキイキとした表情が印象的でした！

↓学生による相談の様子



↑声をかけに
行っている様子

訪問者からひとこと

現役の学生委員だけでなく引退した学生委員・そして職員・さらには学校という様々な立場の人が新入生・保護者を迎えようとしている雰囲気が感じられました◎



関西北陸ブロック
学生事務局
[橋爪 遼太郎]

